

○プログラムの目的

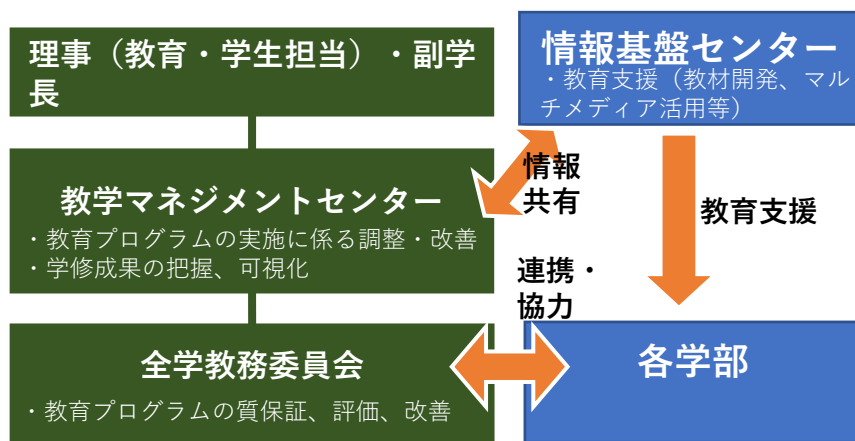
「AI戦略2019（統合イノベーション戦略推進会議決定）」に基づき、「文理を問わず、すべての大学生が、初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得する」及び「自らの専門分野への数理・データサイエンス・AIの応用基礎力を習得する」という国家戦略の達成に向けて、全学部学生を対象とした数理・データサイエンス・AI教育プログラムを実施する。

○身に付けることのできる能力

- 理工学部の学生が本プログラムを履修することで、数理・データサイエンス・AIに関する知識及び実践的な技術を身に付け、これらを活用して理工学の専門分野の課題および社会的な課題を解決するための実践的な能力を身に付けることができる。

○プログラム実施体制

教学マネジメントセンターは、「教育の実施に係る調整及び改善に関すること」、「学修成果や教育成果の把握・可視化に関すること」等、情報基盤センターは、「情報教育に関すること」、「教材開発及びマルチメディア環境を活用した教育活動の支援に関すること」等、全学教務委員会は、「教育の実施（内部質保証を含む。）に関すること」、「教育の評価に関すること」、「教育の改善に関すること」等を任務としている。2つのセンターと全学教務委員会が連携・協力し、「AI戦略2019（統合イノベーション戦略推進会議決定）」に基づき、「文理を問わず、すべての大学生が、初級レベルの数理・データサイエンス・AIを習得する」という国家戦略の達成に向けて、全学部学生を対象とした教育プログラムの策定、実施、質保証、教育改善・進化を行う。



岩手大学 MDASH 応用基礎プログラム（理工学部）

○修了要件・科目構成

必修科目：「微分積分学Ⅰ」・「数理・データサイエンス基礎および演習」・「AI基礎および演習」の3科目6単位を取得

選択①：下記科目区分「選択科目①」から2科目4単位以上を修得

選択②：下記科目区分「選択科目②」から1科目1単位以上を修得

合計：6科目11単位以上を修得

区分	授業科目	必修	選択	修了要件
必修	微分積分学Ⅰ	2		2
	数理・データサイエンス基礎および演習	2		2
	AI基礎および演習	2		2
選択科目①	微分積分学Ⅱ		2	4
	線形代数学		2	
	線形代数学Ⅰ		2	
選択科目②	プログラミング言語入門		1	1
	生命理工学演習Ⅱ		1	
	プログラミング学		2	
	プログラム言語及び演習		2	
	プログラミング言語及び演習Ⅰ		2	
	プログラミング言語及び演習Ⅱ		2	
	FORTTRAN実習		1	
	C言語実習		1	
	社会基盤・環境プログラミング演習		1	
	合計			11